

# 第一回 豐島區議會開會

縁の  
樹たちで  
望みしよう

めつと高めましょ

甘じなくてはならない勤務人の實態であります。家庭台所をあさかり、家族の健康上生全にこころる苦心の仕事

本年第2回議會は三月二十八日午後三時より開會、昭和二十四年度豊島區豫算其の校  
他重要議案を審議し、五時閉會。當日の報告並に日程は學  
會の通りである。

する件  
第二議案 東京都豊島區立學  
校設施使用條例設定の件  
第三議案 東京都豊島區立小  
學校、中學校設置に關する件  
第四議案 東京都豊島區、區

豊島區を、敷數を、山河溝しと古人の言も遠く變りつくした吾が豊島は如何か思ひ出して、三日の戦災に家を失

労働省婦人少年局の主催で、婦人週間が四月十日から十六日にわたって実施された。四月十日は昭和廿一年に日本の大本の婦人がはじめて國會議員を選舉した意義深い日で、婦人週間の開幕式は、この日に行なわれた。

職場で物をつくる仕事、各種の事務に従事することも、共に社會的重要性をもつてゐるにも拘らず、婦人の仕事の重要さは一向に認められてゐない。唯庶々と下賤の生活をおこなうとする者たるに、

報告書  
第一號 豊島區役所第四出張所  
所寄附受領の件  
第二號 昭和二十三年十二月三十一日現在東京都豊島區點  
虛表

長助役 收入役の給料及び  
旅費條例中一部改正の件

家族を離散し無心の樹木も朝にしてみにい桔木と化去つてこゝに四年。来るべ  
家族は集り住ふべき家屋は々に建設されてゆく。この  
わたらじい日常生活に取りまぎ  
て綠の木立を忘れ潤を失つ  
空窓たる人心ひいては道義廢の温床として影響する所

くことであたら自分の才能を發してゐる婦人方につきの奨めを述べて置く。このうちの半分を占める婦人の向上が國家の再建に如何に多くの貢献をもたらすか、期して俟つべきもの甚大と云ふべきです。

法律に規定されてゐる婦人の地位がどんなものであるかと申り、自分自身の教育と

議決された豫算は總額七千 參百拾八萬四十百六圓で、歲 入歳出を款別に見ると次の通 りである	三月二十八日區議會に於て 參百拾八萬四十百六圓で、歲 入歳出を款別に見ると次の通 りである
施設費	區役所費四〇・六六三・三八〇
社會勞動	土木費 二七七・二四四
	教育費 一六・六六二・三二四
	文化體育費 五六二・〇〇〇
	四五七・九〇八

リ五ツ又ロ一タリ! を経て下  
り谷橋踏切に至る所謂成増ル  
レトに二九一本の桜を植樹す  
ることが出来た。このことは  
單に植樹したことのみに止ま  
らず若い人々の胸に焼けた想  
うか? 制度の改正が婦人  
の立場を有利にしたとはいつ  
ても新しく得られた「自由を」  
楽しむことのできるのはほん  
の少數の婦人だけではないで  
しょうか?

議會費	五・五〇八・二　〇	△
合計	七三・一六四・一〇六	△
歲出	歲入歲出	差引殘金なし
都支出金	五・七二三・七〇〇	豫備費
總越金	一・〇〇〇	生徒委託費
都繰資金	七四・六四〇	新制中學校
雜收入	一・〇八六・六五〇	諸支出金
手數料及	一・六一七・八八〇	選舉費
寄附金	一〇〇	財產費
區稅	六四・六五六・一三六	產業經濟費
地主	一二四・一〇〇	地方振興費
二四三・一〇〇	二四三・一〇〇	
三六三・九五〇	三六三・九五〇	
四七四・〇〇〇	四七四・〇〇〇	
五一五〇・〇五五	五一五〇・〇五五	
四五八・八〇〇	四五八・八〇〇	
五・二二九・〇〇〇	五・二二九・〇〇〇	
一〇〇〇	一〇〇〇	
七四・六四〇	七四・六四〇	
一・〇八六・六五〇	一・〇八六・六五〇	
五・七二三・七〇〇	五・七二三・七〇〇	
一〇〇〇	一〇〇〇	
七三・一六四・一〇六	七三・一六四・一〇六	
△	△	△

國の士を堀り、苦茅立つ苗木  
を植つけたことに重大な意義  
がある。資材の入手さへ順調  
に行はれるなれば區内全域に  
押し進めたい。その日の一日  
も早からんことを念願する次  
第である、「綠は文化のバロメ  
ーター」さあ樹を植えよう。  
夢を植えよう。深緑の鄭土に  
安息と休養を求め祖國再建の  
安氣の落穂に努めましよう。

大多数の婦人は社會の習慣  
や、教育の不足や、家庭生活  
の重すぎる負擔などのために  
せつかく與えられた権利を生  
かすべもなく、また自ら切  
り開かうと努力するでもなく、  
相變らず苦しい女ゆえの懸迫  
を受けて生活にもがいてゐる  
のが實情です。

またオフィスに於ても女な  
るが故に男子より低い地位に

本紙發行の目的は區政の動きを適確に區民各位にお知らせして區政に御協力を頼ふと共に區民の聲を結集して區政の面に反影させ豈區をして文化的な最も住みよい郷土たらしめることにあります。各位の建設的御意見を御寄稿下さいます。  
様顎申上げます。





